

# 2023年度の入試分析 (首都圏編・私立大学)

リクルート進学総研  
飯島隆介



0. はじめに
1. 今年の結果速報－私立 - 全体
2. 今年の結果詳細－分野系統別
3. 今年の結果詳細－個別校状況
4. 今年の結果詳細－大学群別
5. まとめ

## 0.はじめに

- ✓ 集計対象は首都圏の私立69大学  
うち1都3県にキャンパスがある学部のみを対象としています
- ✓ 一般入試・共通テスト利用入試の志願状況について、  
大学HPで公開された情報（前期・A日程）を基に、  
リクルート独自の観点で分析し、  
(2023年2月20日時点 ※イブニング・二部等の志願者数は除く)  
首都圏募集市場の概観をまとめています
- ✓ なお、確定前のデータを一部含むため、  
最終結果と異なる場合があることをあらかじめご了承下さい

## 1. 今年の結果速報（私立－全体）

- 18歳人口は全国で23,869人(▲2.1%)の減少で約109.7万人、首都圏では4,859人(▲1.6%)の減少で約29.4万人となるなか、総志願者（延べ・一般入試と共通テスト利用入試の合計）は **▲19,760人(▲1.3%)** の**1,460,435人** →2.2%増加した2022年度からほぼ人口減少率と同水準の減少へ転じた
- 入試方式別では、一般入試が▲22,773人(▲2.5%)、共通テスト利用入試が+8,240人(+1.8%)、併用入試（一般+共通テスト）は▲5,227人(▲4.4%)となり、共通テスト利用入試のみが増加



## 2. 今年の結果詳細 – 分野系統別

合計	2021年度	2022年度	2023年度	差分	対前年伸び率 (%)
法律・政治・政策系	151,652	158,726	<b>143,016</b>	▲ 15,710	▲ 9.9
経済・経営・商学・経営情報系	328,640	323,872	<b>335,257</b>	+ 11,385	+ 3.5
社会・マスコミ系	47,595	46,080	<b>47,205</b>	+ 1,125	+ 2.4
情報系(文系)	36,978	35,101	<b>32,019</b>	▲ 3,082	▲ 8.8
国際関係・観光系	45,027	48,699	<b>47,863</b>	▲ 836	▲ 1.7
外国語系(英語)	40,458	37,733	<b>37,796</b>	+ 63	+ 0.2
外国語系(アジア・その他)	19,745	22,794	<b>22,677</b>	▲ 117	▲ 0.5
文学・人文	66,943	66,016	<b>62,519</b>	▲ 3,497	▲ 5.3
地理・歴史系	35,062	35,478	<b>34,320</b>	▲ 1,158	▲ 3.3
心理・人間系	65,512	62,432	<b>59,259</b>	▲ 3,173	▲ 5.1
工学・理工学系	298,433	325,761	<b>324,679</b>	▲ 1,082	▲ 0.3
理学(物理・数学・化学等)系	81,775	90,474	<b>86,633</b>	▲ 3,841	▲ 4.2
農・生命・環境系	52,972	55,113	<b>55,436</b>	+ 323	+ 0.6
獣医・水産・畜産系	7,974	8,540	<b>9,753</b>	+ 1,213	+ 14.2
医学系	18,351	13,731	<b>16,081</b>	+ 2,350	+ 17.1
歯学系	814	993	<b>1,004</b>	+ 11	+ 1.1
薬学系	10,093	10,472	<b>10,555</b>	+ 83	+ 0.8
看護系	8,115	7,941	<b>7,954</b>	+ 13	+ 0.2
医療技術・リハビリ系	9,993	9,500	<b>10,275</b>	+ 775	+ 8.2
教育	41,345	41,164	<b>39,582</b>	▲ 1,582	▲ 3.8
保育	3,918	3,490	<b>2,866</b>	▲ 624	▲ 17.9
福祉	15,337	13,664	<b>12,388</b>	▲ 1,276	▲ 9.3
家政・生活	7,871	7,397	<b>6,458</b>	▲ 939	▲ 12.7
栄養	5,582	5,310	<b>4,497</b>	▲ 813	▲ 15.3
芸術・表現系	23,396	24,856	<b>26,896</b>	+ 2,040	+ 8.2
体育・健康系	14,334	15,220	<b>14,664</b>	▲ 556	▲ 3.7
教養・総合系	11,092	9,638	<b>8,783</b>	▲ 855	▲ 8.9
<b>合計</b>	<b>1,449,007</b>	<b>1,480,195</b>	<b>1,460,435</b>	<b>▲ 19,760</b>	<b>▲ 1.3</b>

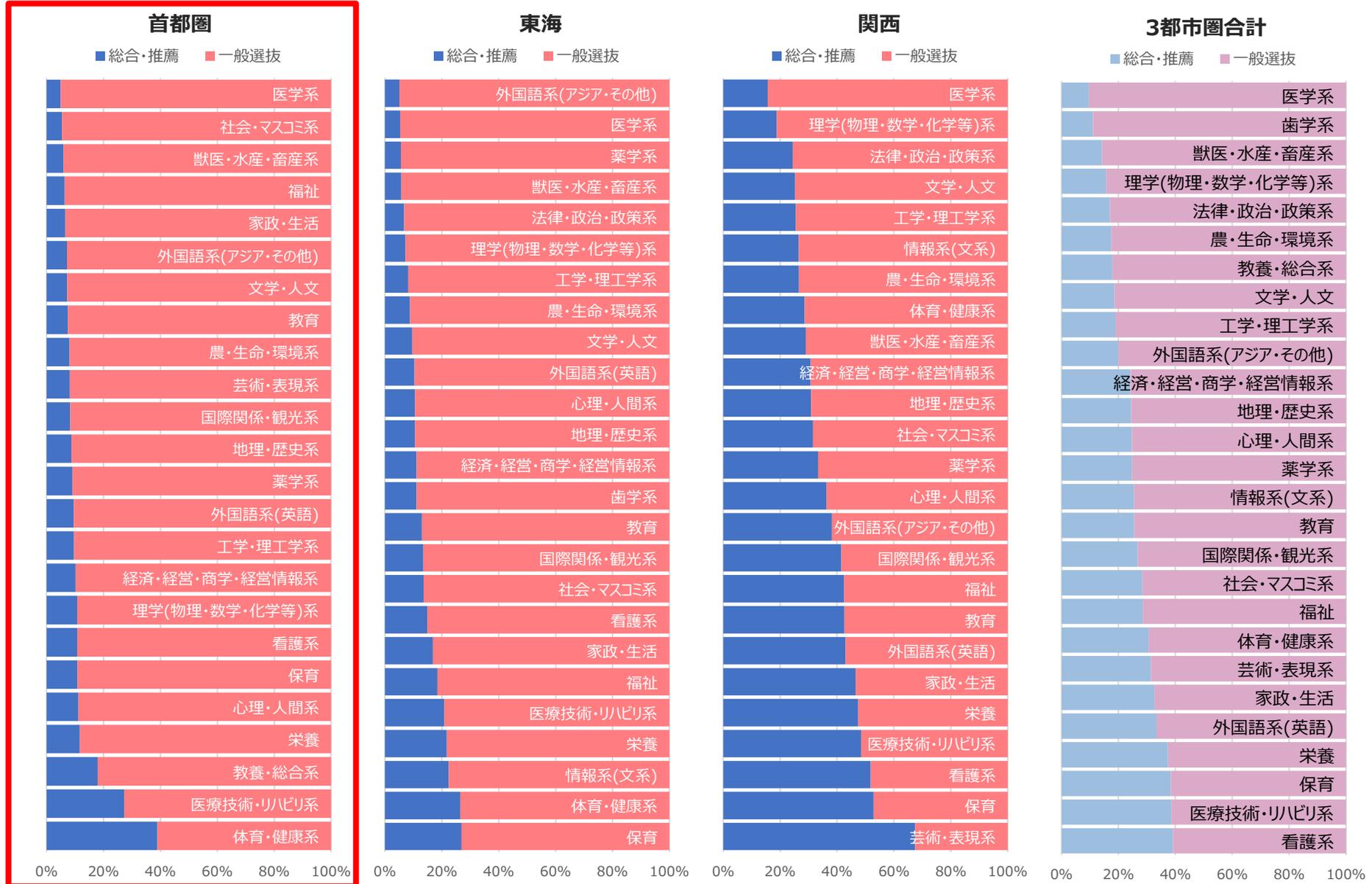
### ●青網：3年連続増加

農・生命・環境系  
 獣医・水産・畜産系  
 歯学系  
 薬学系  
 芸術・表現系

### ●赤網：3年連続減少

情報系(文系)  
 文学・人文  
 心理・人間系  
 教育  
 保育  
 福祉  
 家政・生活  
 栄養  
 教養・総合系

## ● 系統とエリアによって、年内化の進み方には差が生じている



### 3. 今年の結果詳細 – 個別校状況

● 集計対象69大学の志願者増減の状況は、

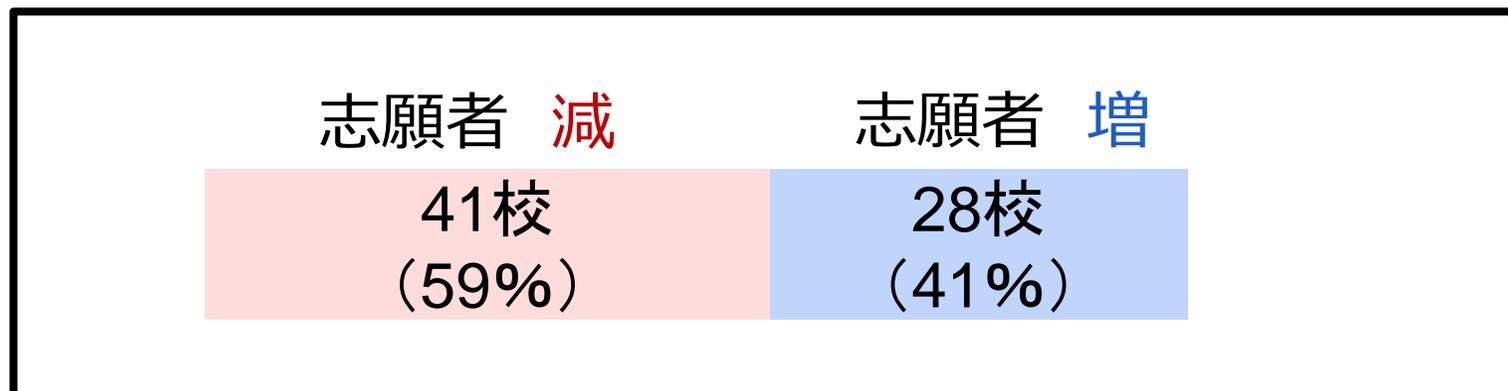
志願者**増加** 28校 (うち10~20%増 7校、20~30%増 1校、30%~増 2校)

志願者**減少** 41校 (うち10~20%減 9校、20~30%減 4校、30%~減 3校)

→減少幅に差はあるものの、約6割の大学は減少

・特に15%超で大幅に増やした大学は、20→21→22年度と下げ続けてきた経緯もあり、受験生から見て受けやすい印象を持たれた可能性がある

・反対に15%超で大幅に減らした大学のなかには、20→21→22→23年度と減少が止まらない大学も多く、19年度の志願者バブルの当時から比して6割前後まで下がっている



## 4. 今年の結果詳細 – 大学群別

- 減少のほうが多いものの、どのポジションの学校群でも、**増加校**と**減少校**があり特定のセグメントに偏っているわけではないが偏差値上位校の減少がやや目立つ結果に



帝京大学は方式別の公表数字がないため未集計

## 5.まとめ

- 18歳人口が2.2%増加した2022年度からほぼ人口減少率と同水準の減少へ転じた
- 入試方式別では共通テスト利用入試のみが増加
- 系統別には3年連続減少が教育・保育・福祉系等の9系統ある一方、理系を中心に5系統が3年連続増加
- 対象校の約6割が昨年比で減少  
特定のセグメントに寄った傾向はないが、偏差値上位校の減少がやや目立つ  
受験生から見た印象ごとに勝敗が分かれている様子
- 年内入試へのシフトが進むなか、年明けの入試でどれだけ母集団が残っているかは系統等によっても状況が異なる



高校・大学の取り組み事例等はHPに掲載しています。  
「リクルート進学総研」

リクルート進学総研

